

【相談】



加工図面に「M10X1.5 2N」と記載されていました。
これは、一般的な「M10X1.5」のねじと何が違うのですか？

【回答】

「M10X1.5 2N」の「2N」は、二条ねじであることをしめしています。少し難しくなりますが、ねじのつる巻き線が2本あるねじを、二条ねじと言います。
一般的なM10X1.5のねじは、1回転すると1.5mm進みますが、二条ねじは2倍の3mm進むねじになります。
詳しくは、下の説明を見てくださいね。



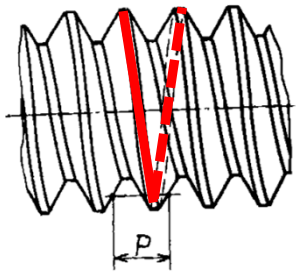
【説明】



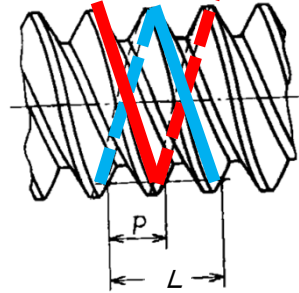
通常のねじ(一条ねじ)と二条ねじの違いを説明しますね。
下図に簡単な模式図を記載しましたが、リード(ねじが1回転したときに進む距離)が、ピッチ(P)に等しいねじを『**一条ねじ**(単条ねじ)』と言います。
リード(L)が、ピッチの2倍に等しいねじを『**二条ねじ**』と言います。

※ リードがピッチの2倍以上の整数倍に等しいねじを『**多条ねじ**』と言います。

一条ねじ



二条ねじ



「 P = ピッチ」とは隣り合う山と山の距離のことです。

「 L = リード」とはねじが1回転したときに進む距離のことです。



「M10X1.5 2N」の意味は分かりましたが、このねじ加工を行うには、どうすれば良いですか？

- ① 二条ねじの加工は一般的ではないため、タップは流通品ではありません。タップで加工を行う場合は、特殊品(受注生産品)として製作する事になります。
- ② 特殊品タップのご用命は、是非 当社営業に相談ください。



<一メモ>

二条ねじや多条ねじは、「各種の送りねじ」や「カメラレンズのフォーカス用のねじ」・「自動車のサイドブレーキ部品のねじ」や、身近なものでは、ペットボトルのキャップなどに使われています。少ない回転数で長い距離を移動させたり、開閉させたりする目的で利用されています。